

話題(そのI)

**第3回核データ・インフォーマルミーティングの報告**

日本原子力学会の秋の分科会(昭和52年10月,北海道大学工学部)の第2日(10月2日,12:10~14:00)に,シグマ特別専門委員会の主催で「核データ測定者・評価者・利用者間の情報交換」のインフォーマルミーティングが行われました。今回は第3回目になり,次の次第で開かれました。

座長:山室信弘氏(東工大)

1. 東北大学における核データ研究。梶山一典氏(東北大)
2. 北大における核データ(中性子散乱)研究。井上和彦氏(北大)
3. IAEA Fission Product Nuclear Data会議の報告。飯島俊吾氏(NAIG)
4. 事務連絡,その他

過去2回についても,講演された方から講演にほぼ沿った内容の原稿をいただき本誌に掲載してきましたが,今回も梶山氏と井上氏からいただいたものを掲載し,ミーティングの報告とさせていただきます。なお,飯島氏の報告は都合により次号に廻わさせていただきましたが,当日の講演内容に近いものが同氏によりすでに原子力学会誌の「談話室」(19, No.11(1977) p.41)に掲載されております。

(事務局編集係)